

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさま、お元気ですか？
毎日本当に暑いですね。弊社のスタッフもこの暑さの中で外の作業をして、ポーとなり、もう少しで倒れる寸前になってしま

ったようです。この時期はこまめな水分補給と、体の暑さを冷ますために涼しいところでの休憩を意識的に取るようにと改めて肝に銘じ注意を促しました。

安曇野インター近くの石焼おやき

先日、松本方面の現場の帰りに、おいしい「おやき」屋さんを発見しました。ふつう、おやきというと、既にラップしてあり蒸したような感じのものが多いのですが、ここでは直

に石の上で焼くので、皮が硬めで食べ応えがあり、しっかりと具まで熱が通っていて新鮮な感じでした。



とガサガサと劣化しているのが分かるので、最後に表面を研磨施工して完了しました。



1. 施工前



2. 高圧にて表層汚れを除去



3. カビ抜き剤塗布



4. 施工後

「マンションの外構のモカクリームからカビ発生」

今月の石材メンテナンスは、あるマンションのエントランス壁にライムストーンモカクリームが貼ってあるのですが、石の特性上、吸水率が高いために、10年という歳月で、雨水の通る部分だけ、写真のような黒いカビが発生しています。

外壁の洗浄業者が一度、薬品+高圧洗浄をしたようですが、石目深くに入り込んだカビ等の汚れが取れないので、工務店の所長様を通じて施工依頼がきました。

主な汚れは、雨水等の水垢とカビです。水垢はあまり見た目には分かりにくいのですが、石の表面に付着していて、カビ抜き剤の浸透を防いでしまうので、まず、水垢除去剤を塗布していきます。何回か塗り重ねをしてからすすぎ洗いをします。この日は天気のいい日で、石の表面がすぐに乾燥するので、次に石用カビ抜き剤を塗布して、黒カビに反応させていきました。洗剤だけで、見た目には、ほとんどカビは分からなくなりましたが、雨水の通り道の痕は、指の腹で触れる

黒御影石キッチン天板の水垢によるツヤボケ

賃貸マンションのキッチン天板が黒御影石で水垢等が付着して薄い層になり、反射が鈍くなってきました。こうなるとダイヤモンドで磨き直してツヤを復元します。



(編集後記) 最近、健康診断を受けてきました。例年の通り、血圧は少し高め、更に、胆のう壁脂厚という診断が出て、精密検査を受けることになりました。(^_^)

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp